



みんないっしょ ずらーっといっしょ

宝塚第一小学校区まちづくり協議会



VOL.51

2023年7月1日発行
編集・発行 広報委員会
連絡先 一小宝梅ハウス
0797-57-9060
宝塚市宝梅 1-12-43

お宝発見トレジャーハンター



『自分たちの住むまちの魅力を発見しよう!』をテーマに一小まち協主催地域事業として開催してきた「お宝発見トレジャーハンターまち歩き」・・・今年度からは、一小3年生のアクティブラーニングの課外授業として行われました。



6/9(金) 3年の児童175人は、7人ごとにグループとなり、マップをもって宝塚旧温泉の痕跡をめぐるしました。迎宝橋跡、今も炭酸が発生している武庫川河畔、宝来橋たもとの歌碑・石碑、老舗旅館分銅屋跡、宝鋳神社跡等5つのポイントで、地域ボランティアの語る宝塚の歴史に耳を傾けました。

児童から「分銅屋という旅館はいつまで営業されていたの?」「迎宝橋は今は何でなくなったの?」などの質問や「自分たちの街の歴史がよくわかった」「宝塚温泉に入りたい!」との感想が寄せられました。



宝塚温泉まつり



4/29(祝)南口の武庫川河川敷広場で、「第3回宝塚温泉まつり」が、開催されました。賑やかだった温泉街の記憶を次世代に継承するため、市民有志で立ち上げた実行委員会が主催しました。

今年は鎌倉時代の歌人、藤原光経が旧小林の荘にあった温泉に滞在して和歌を詠んでから800年という節目の年。

まつりは子ども御輿と和楽器隊でスタートし、この付近発祥のウィルキンソン炭酸の宣伝曲「TANSAN ボルカ」の演奏。

また旧温泉街の写真展示、輪投げや子どもたちによる駄菓子屋、近隣の飲食店のブースなどが出店され、GW初日を1500人の参加者が楽しみました。



地区防災委員会

5/27(土)『デジタルな校区防災マップを体験しよう!』をテーマに、地区防災委員会を開催しました。

昨年は校区を4つのブロックに分け、各地区の安全ゾーン(地震時の一時避難場所)、危険箇所、防災倉庫の場所などを白地図に記す作業をしてきました。今年度はその白地図をデジタル化して、より多くの方に、いつでも簡単に共有できるものにして考えています。

その前段階として「デジタルマップってどんなもの?」「どんなことが出来るの?」など、『ハテナ?』について、NPO法人コミュニティリンクの榊原氏に解説して頂き、使い方を体験しました。

戸惑いの中にも、デジタルマップの可能性を感じることができたと思います。

新たに民生児童委員の皆さまにも加わって頂き、より一層地域に寄り添った活動にして行きたいと考えています。

